

| 事業NO | 1 | 事業名 | 農業と観光を融合した「体験のまちづくり」推進事業 |
|------|-----|-------------------|---|
| 委員NO | KPI | | 意見 |
| 1 | ① | 総合戦略のKPI達成に有効であった | 本事業における重要業績評価指標の達成度は100%未満であるものの、平成28年7月「手賀沼周辺地域ネットワーク形成事業業務委託」契約を結んでから短期間に一定の成果を出している。又、今後についても期待が持てる。 |
| 2 | ① | 総合戦略のKPI達成に有効であった | 成果欄に、遊覧船等の利用者からは好意的意見が多く寄せられたとあり、評価できる。今後も、当該事業活動及び様々なイベント、施設等の魅力について、メディア等を利用したPR、情報発信を十分にいき更なる流動人口の増加を期待する。 |
| 3 | ① | 総合戦略のKPI達成に有効であった | 今後は、道の駅しょうなん及び手賀沼フィッシングセンターなどの手賀沼周辺地域への来客数をさらに伸ばし、売上高を伸ばす必要がある。 |
| 4 | ① | 総合戦略のKPI達成に有効であった | 手賀沼は柏市に置いて大きな資源・特徴であることから、これを生かした事業は非常に意義が高い。伸びしろがある部分なので、是非積極的に様々な実験や事業を展開し、可能性を模索して頂きたい。 |
| 5 | ① | 総合戦略のKPI達成に有効であった | 水上遊覧船、シャトルバスの運行により、道の駅止まりだった人の流れを手賀沼FCまで誘導できたことは有効だった。FCが民間業者参入によって魅力的なイベントや事業展開がされることで、この循環動線が定着し、認知度が上がるよう、広報戦略と内容の充実など継続的な努力が求められる。 |
| 6 | ① | 総合戦略のKPI達成に有効であった | 道の駅しょうなんや手賀沼フィッシングセンター、奥手賀などへ回遊する仕組みができつつある。これからは、委託料がなくなっても遊覧船とシャトルバスの運行が出来る仕組みづくりが必要。また、対岸の我孫子市と共に手賀沼周辺地区を面て捉えて観光資源の数とバリエーションを増やし、それらに磨きをかけていくことが、リピーターを増やし安定的な来場者数を確保するためには必要と考える。 |
| 7 | ① | 総合戦略のKPI達成に有効であった | <ul style="list-style-type: none"> ・本事業については、手賀沼周辺地域の流動人口の増加に一定の効果が期待できる。 ・ただし、現在、社会実験として実施している二次交通の運行を、今後も継続的に実施していくにあたっては、費用対効果について、より詳細な分析・検証が必要になるものとする。 ・本事業の効果を今後、更に高めていくためには、周辺他市と連携して、遊覧船等の発着地点や周遊ルートを増やしたり、運行期間中に手賀沼周辺の複数のエリアでイベントを開催するような取組も有効であるものとする。 ・そこで、「手賀沼・手賀川活用推進協議会」などの場を活用して、関係自治体との協議を進め、本事業を次なる展開へと、つなげていくことを期待したい。 |
| 8 | ① | 総合戦略のKPI達成に有効であった | 柏市にとって手賀沼は大事な資産である為、市内外へのPRが若干少なく強化すべきと考えます。 |
| 9 | ① | 総合戦略のKPI達成に有効であった | ハード面の整備と民間事業者との連携によるソフト面の展開は目的達成に有意義に作用したと考える。これをきっかけに資源とコンテンツを組み合わせた通年展開や、認知拡大のための広報PR戦略とも繋げて更なる活性化を目指して欲しい。 * 参照できる地方自治体のPR活動事例は非常に多くなっています。 |
| 10 | ① | 総合戦略のKPI達成に有効であった | 特段の意見なし |
| 総合 | ① | 10/10 | ② 0/10 |

※委員NOは名簿順とは異なります。